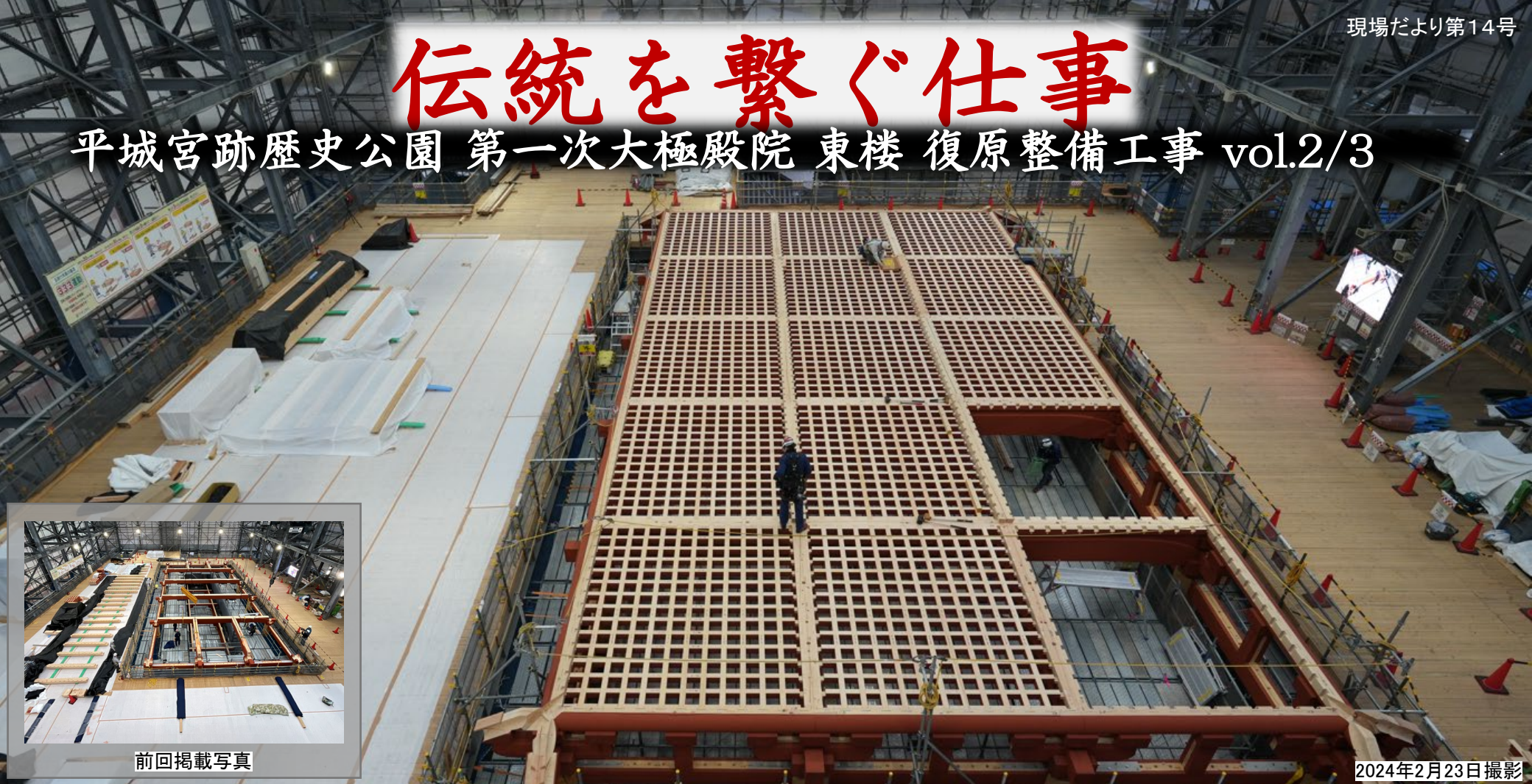


伝統を繋ぐ仕事

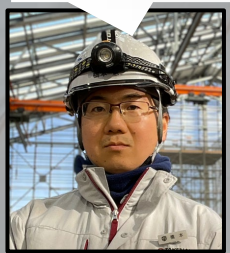
平城宮跡歴史公園 第一次大極殿院 東楼 復原整備工事 vol.2/3



2024年2月23日撮影

前回掲載写真

私が紹介します！



竹中工務店 大阪本店 作業所 建築担当
はしもと さとし
橋本 慧
2015年入社(35歳)
最近のニュース
フルサイズの一眼レフカメラを購入しました！

この特集は3部作構成の2作目です。

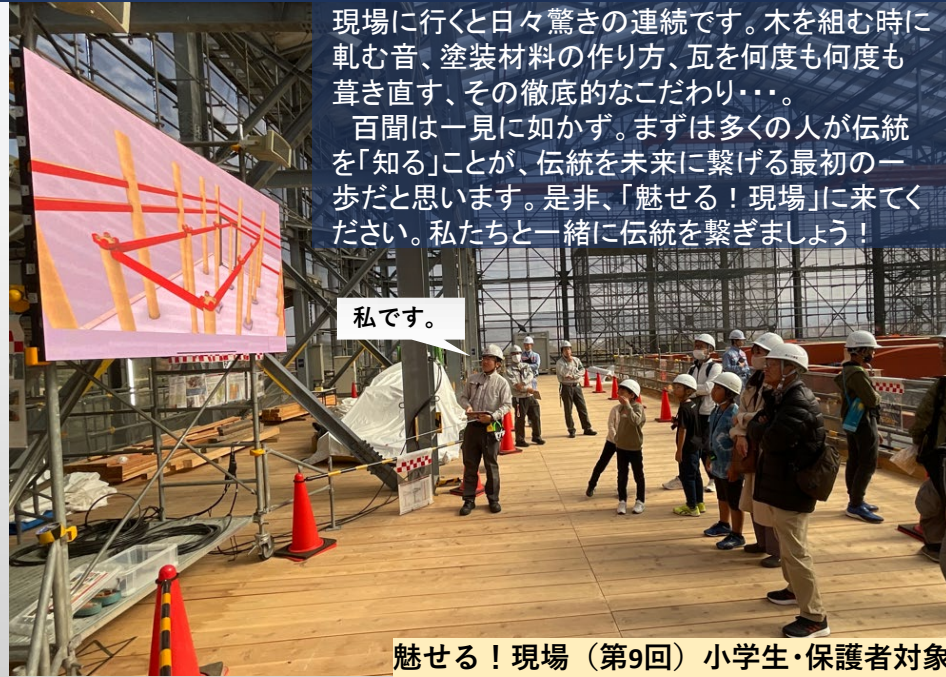
仕事への取り組み

伝統建築に携わる仕事に共通することは、1つひとつの建築部材すべてが違う表情を持つことです。その理由は木材や土壁などの材料1つひとつの違い、そして個々の職人の手の違いに因るものだと思います。

仕事で大切にしていることは、伝統の仕事特有のそういった違い・多様性を尊重しながらも、現代の価値観、水準を基にすることです。「当時の伝統建築」は、当時の最先端技術の粋(すい)だったのです。よって、伝統の仕事であっても、現代の安全基準・品質基準を全うしたり、最先端のデジタルツール等を活用して、「深化」し続けることが大事だと思います。

「魅せる！現場」で「知る」ことから、 伝統を一緒に繋ぎましょう！

現場に行くと日々驚きの連続です。木を組む時に
軋む音、塗装材料の作り方、瓦を何度も何度も
葺き直す、その徹底的なこだわり・・・。
百聞は一見に如かず。まずは多くの人が伝統
を「知る」ことが、伝統を未来に繋げる最初の一
歩だと思います。是非、「魅せる！現場」に来てく
ださい。私たちと一緒に伝統を繋ぎましょう！



魅せる！現場（第9回）小学生・保護者対象



斗（ます）：
この上に丸桁
が乗る

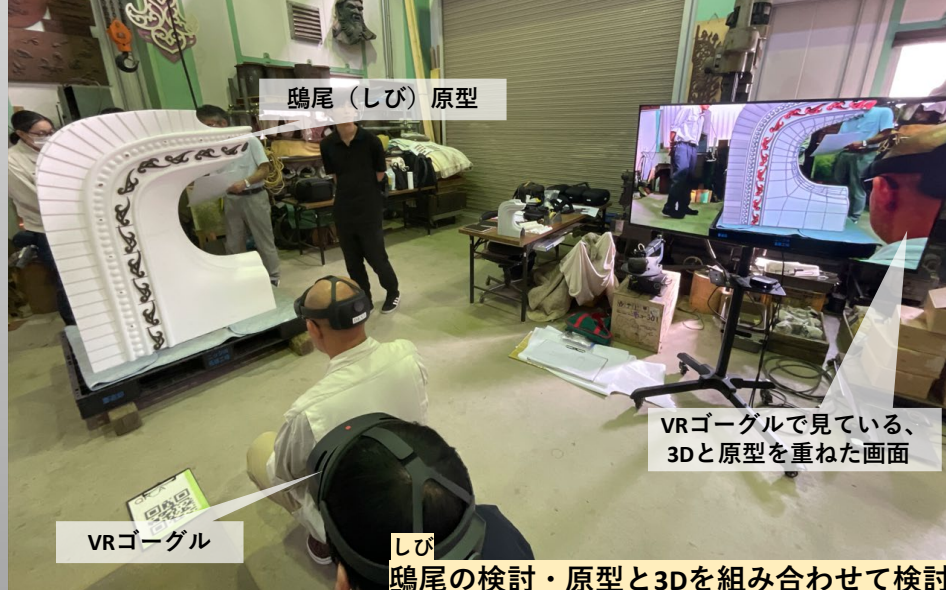
がぎょう ます
宮大工・丸桁、斗調整



ごぶん
塗装工・化粧裏板胡粉塗



瓦工・軒平瓦葺き



鷗尾（しび）原型

VRゴーグルで見ている、
3Dと原型を重ねた画面

VRゴーグル

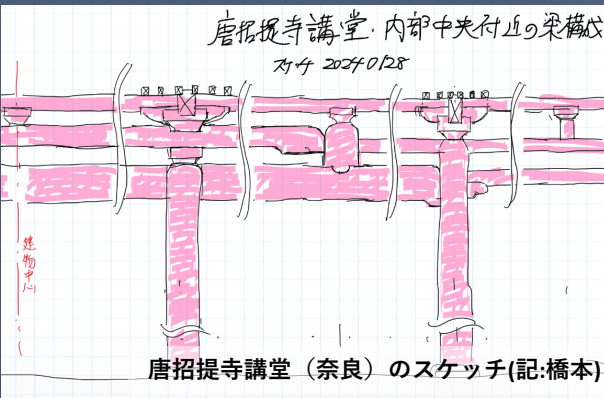
しび

鷗尾の検討・原型と3Dを組み合わせて検討

休日の過ごし方：プライベートも伝統建築・・・



瑞龍寺仏殿（富山）



唐招提寺講堂（奈良）のスケッチ（記：橋本）

私は休日も、全国の伝統建築を見て回っています。2023年は約60箇所
の伝統建築を訪ねました。写真を多く撮りますが、時にはスケッチをして建物の
特徴の理解を深めます。